報道関係者各位

2023年5月22日

株式会社ダイヤサービス



## DOSA 千葉校・愛知校 6月より無人航空機登録講習機関の講習を開始

ドローン運航事業会社の株式会社ダイヤサービス(本社:千葉県千葉市、代表取締役:戸出智祐、以下「当社」という)は、管理するドローンスクール DOSA(Drone Operation Service Alliance)のうち、 千葉校・愛知校において登録講習機関の講習を6月より開始いたしますのでお知らせ申し上げます。

## 1. ドローン運航事業会社ならではの"実践的な"講習

ドローン運航事業会社ならではのノウハウや独自の知見を活かし、国土交通省より指定された科目とは別に、より実践的な内容で講習を実施いたします。

#### ■①「負傷者救護」を学科必須科目として独自に追加

2022 年 12 月の改正航空法より、ドローンによる負傷事故発生時の負傷者救護が義務化されました。従来より DOSA では、応急処置講習を民間資格のオプションメニューとして実施してまいりましたが、航空法に明記をされた以上、指導する側が詳細な指導をせずに講習を終わらせるのはエアマンシップに大いに反すると判断し、負傷者救護の学科科目を独自に必須内容として追加することにいたしました。受講される

皆さまにはご負担となるかもしれませんが、当社としては今後も当たり前のことを当たり前に行っていく 所存です。

学科科目	時間
①応急処置スキル・知識の必要性	15分
②応急処置のポイント	15分
③感染症対策 (スタンダードプリコーション)	15分
④一次救命処置(BLS~CPRまで)	1時間15分
⑤止血方法	1時間
⑥PRICES処置法	1時間



#### ②「消火器訓練」を実地必須科目として独自に追加

ドローンの多くはリポバッテリーを使用しており、発火の可能性がつきまといます。一方で消火器の使用方法が分からないという方が多く、現場で万が一のことが発生した際に消火活動ができないようでは困ると判断し、消火器訓練を実施の必須科目として追加することにいたしました。



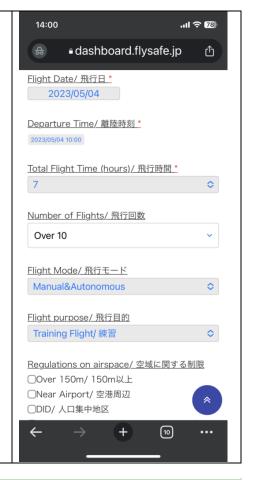
#### ③「CRM」や「リスクマネジメント」の学科内容を大幅に独自追加

今後ドローンはこれまで以上に、産業としての発展が期待されております。このため、これまでは個人パイロットが単独で仕事を行うことが多かったところ、今後は企業として取り組むケースが増えていくものと思われます。かかる状況下、チームビルディングをはじめとした CRM (Crew Resource Management)やリスクマネジメントは今後益々ドローンの運航において重要視されていくはずです。従来より当社では、これら取り組みを積極的に自社のオペレーションに組み込んで実績を積んでまいりました。ここから得られたノウハウを皆さまに展開していくこととなりますので、受講生はより実践的な取組方法を学ぶことが可能です。



# ④飛行日誌&チェックリスト統合システム「FLY SAFE DRONE OPERATION Dashboard」を使用した受講生のログのデータ管理

先日当社よりリリースをいたしました飛行日誌&チェックリスト 統合システム「FLY SAFE DRONE OPERATION Dashboard (FSDOD)」を実地講習で使用いたします。フライトにおける一連の流れをチェックリスト化したしくみのため、受講生はオペレーション手順を体系的に学ぶことが可能となり、同時にフライトログも管理ができることとなります。



## 2. 講習機関の内容

千葉校、愛知校での実施内容は以下のとおりです。

名称    事務所名		種類	一等			二等				
力が	争物加石	但块	基本	25kg以上	夜間	目視外	基本	25kg以上	夜間	目視外
株式会社ダイヤサービス	DOSA千葉校	マルチコプター	0	×	0	0	0	×	0	0
株式会社DRONE Fantasy	DOSA愛知校	マルチコプター	×	×	×	×	0	×	0	0

詳細については DOSA ウェブサイトおよび添付チラシをご参照ください。

DOSA ウェブサイト: https://www.dosa.jp/

チラシ: https://prtimes.jp/a/?f=d63288-5-737c66d01562b8c70e06ea58540dd2d5.pdf

#### 3. 金額

千葉校、愛知校(二等のみ)共に金額は同一となります。

初学者一等						
		単価	合計	学科の一部免除 対象者の料金 ※1		
基本		¥979,000	¥979,000	¥929,500		
	目視外	¥187,000	¥1,166,000	¥1,116,500		
追加	夜間飛行	¥55,000	¥1,034,000	¥984,500		
	目視外+夜間飛行	¥242,000	¥1,221,000	¥1,171,500		

初学者二等					
		単価	合計	学科の一部免除 対象者の料金 ※1	
基本		¥294,800	¥294,800	¥255,200	
	目視外	¥55,000	¥349,800	¥310,200	
追加	夜間飛行	¥44,000	¥338,800	¥299,200	
	目視外+夜間飛行	¥99,000	¥393,800	¥354,200	

経験者一等					
		単価	合計	学科の一部免除 対象者の料金 ※1	
基本※2		¥368,500	¥368,500	¥319,000	
	目視外	¥137,500	¥506,000	¥456,500	
追加	夜間飛行	¥55,000	¥423,500	¥374,00	
	目視外+夜間飛行	¥192,500	¥561,000	¥511,500	

経験者二等					
		単価	合計	学科の一部免除 対象者の料金 ※1	
基本※2		¥176,000	¥176,000	¥136,400	
	目視外	¥55,000	¥231,000	¥191,400	
	夜間飛行	¥44,000	¥220,000	¥180,400	
	目視外+夜間飛行	¥99,000	¥275,000	¥235,400	

※1: 以下の方は、DOSA独自の負傷者救護(4時間) および消火器訓練(0.5時間) を希望に応じて免除可能。

- ・救急救命士資格所有者
- ・医師免許所有者 ・看護師資格所有者
- ・自衛官(退官者および予備自衛官含む)
- ・警察官(退官者含む)
- ・消防吏員、消防士、消防官、消防職員(退官者含む)
- ·DOSA応急処置講習既受講者

※2: DOSA受講生は入学金免除(1等:▲¥33,000, 2等:▲¥22,000)

## 4. 代表コメント

DOSAは従来より、テクニカルスキル(操縦技量)に加えてノンテクニカルスキルの重要性を訴えてまいりました。テクニカルスキルのみであれば、どこのドローンスクールでも学べますし、気力があればご自身で身に付けることも可能です。しかしながら、ノンテクニカルスキルの部分については、実際のオペレーション経験が豊富でないと指導を行えるだけのノウハウが蓄積されませんので、指導できるスクールは限られてきます。

また上述のとおり、負傷者救護の講習を独自に学科必修科目といたしました。航空法で新たに明記をされた 負傷者救護ですが、果たして義務化されたことだけを受講生に指導すれば済む話なのでしょうか?自動車で は救護措置義務というものがあり、自動車教習所では心肺蘇生などの講習を実施しています。私たちはエア マンシップを大切にしており、今後実際にフライト現場に立たれるであろう受講生の皆様には万全の体制で 業務に取り組んで頂きたいと願っております。このための必修化という点について、ご理解をいただきたく 思います。

株式会社ダイヤサービス

代表取締役 戸出智祐

#### 5. その他

- (1) 講習内容の詳細については、DOSA のホームページをご確認ください。DOSA ホームページ: https://www.dosa.jp/
- (2) ご質問やお申し込みについては、各校に直接お問い合わせください。

## 6. 記者・メディア向け情報

## (1) 株式会社ダイヤサービス概要

所在地:千葉県千葉市花見川区朝日ヶ丘 5-27-28 畑町ビル3階

設立:昭和49年6月5日

資本金: 1,000 万円

従業員:5名

代表取締役:戸出智祐

事業内容:ドローン運航事業、ドローンコンサルティング事業、ドローンフィールド運営事業、

ドローンスクール運営事業、実証実験サポート事業

コーポレートサイト : www.daiyaservice.com

DOSA ウェブサイト : www.dosa.jp

#### 【(2) 本件に関するお問い合わせ先

担当部門:広報部

電話:043-310-3454 (広告掲載売り込みのお電話は固くお断り申し上げます)

メール: info@daiyaservice.com